

黒旗 第二號 (定例十銭)

だがその場合我々は前くまで無政府主義者として無政府主義のため協力すべきであり、断じて我々の勢力を減殺せしめたり、また軍事行動上の協同動作に到る如き如何なる妥協をも締約してはならないのである。(ペマラチスタ)

紙關機闘戰義主府政無

旗 黒

昭和八年四月一日印刷
昭和八年四月四日發行

發行編輯 木 茂 政
發行所 黒 旗 社

東京市目黒區中目黒三二一八

東京市目黒區中目黒三二一八

東京市目黒區中目黒三二一八

印刷所 黒旗社印刷所

現時アナーキスト

運動の要求

内閣非常時也。外交非常時也。國家非常時也。國體非常時也。ア帝國××の古兆は勢して、形なきは何か。
インフレーション政策の強行は破局的危機に晒されたる資本主義經濟界の醜態にアアツシヨの蛆を生ぜしめ、滿洲新國家建設、熱河××、職工退及びそれに伴ふ南洋委任統治の歸屬説は不安に慄ぶ民衆の迷蒙を救済して日本帝國主義資本主義の末期を擧げんとするが故である。

凍土の夕陽に染しく骨を曝し、強刺に依る愛國機納、それは果して吾々に如何なる報酬を以てせんとするか！ 膨大なる軍備豫算は内に飢饉と外に××を以てその報酬を約束するに非ずや！
斯る現状と、ホルム、フアツシヨの跳梁を建層に控へ、今日迄闘争し來つた運動に於て如何なる展開を遂げ、今日吾々が戦線の現状は如何なる地點に在るか。

「アナーキズムは小市民のイデオロギーである」との説をなさしむる程喧嘩と分離、加ふるに何等の實踐行動の準備を見なかつた。然るに近時戦線整備の喚起あり自主分岐の組織・行動に依る氣運を孕

の運動が本来社會の各部面に無政府主義的運動を盛り上げて行く事を主眼とするにも拘らず、事實は一律に各部面から無政府主義者を造り出す事に努力して居た様な觀を呈するに至つた。それ故にこそ勞働組合の思想團體化的傾向が生じたり文化團體を文學青年の觀念的遊戯場視する様な考へを生ずるに到つた」とその誤謬を清算し「各運動の實體の間に有機的な連繋を持つべく最も効果的な組織と方法を考究することは當面の急務である」この誠に颯風一過露月とも云ふ前途は悦ぶべきであるが然し時代は更に進んで居りはしないか。一九三〇年頃ならば兎も角として、更にこの論は究極せらるべきである。即ち、その誤謬とする所の「無政府主義者を造り出す」と云ふよりは、造り出さんとした、或は造り出された「無政府主義者」それ自體に神謬の根源があつたのではないか！吾々は主張する「無政府主義者を造れ！」その「無政府主義者をして×××の組織を完備せしめよ」

か、運動してゐるとの自叙、或いは表現から出版活動がなされてはならぬ。これこそ目録主義であり、手淫である。は前邊を示したと云へ「出版物の役割は宣傳と煽動との二つの任務の遂行にある」に於てはこれ又時代は更に前過して居ると云へる。宣傳と煽動それを出版に極限して任務づけることは、前に抽出した無政府主義者の誤謬を出版に履ませはしないか。即ち出版と行動の關係に就いて更に究極すべきである。
この點に就いて暗示的な言を表現せざるを得ぬまでも、喧嘩と煽動、戦闘と理論的啓蒙、それ悉くが當局の暴壓を受くること、敢て怖るゝに非ずとも、抗して敢然と正面衝突するはオ山の一人大将に非ずして何か。出版物それ自體をして、働きかけんとする唯一の道具とする如きは時代遅れである。
即ち、無政府主義が、ゼネラルストライキの様な公然たる行動に依つて革命を招来せんとするが如きサンチカリズムに非ざる限り、徹底的に×××社の組織完備に依り合法的表面に於ける實力を培養せねばならぬ。××の成・不成はこの×××結×の實力組織に據る。
然し招来せんとする未來社會機構も亦この團體の地理的環境より單位を發してその實力に依據するが故にこの組織に關して吾々は穿鑿して自然發見的方針を可算し得ぬか、運動してゐるとの自叙、或いは表現から出版活動がなされてはならぬ。これこそ目録主義であり、手淫である。は前邊を示したと云へ「出版物の役割は宣傳と煽動との二つの任務の遂行にある」に於てはこれ又時代は更に前過して居ると云へる。宣傳と煽動それを出版に極限して任務づけることは、前に抽出した無政府主義者の誤謬を出版に履ませはしないか。即ち出版と行動の關係に就いて更に究極すべきである。
この點に就いて暗示的な言を表現せざるを得ぬまでも、喧嘩と煽動、戦闘と理論的啓蒙、それ悉くが當局の暴壓を受くること、敢て怖るゝに非ずとも、抗して敢然と正面衝突するはオ山の一人大将に非ずして何か。出版物それ自體をして、働きかけんとする唯一の道具とする如きは時代遅れである。
即ち、無政府主義が、ゼネラルストライキの様な公然たる行動に依つて革命を招来せんとするが如きサンチカリズムに非ざる限り、徹底的に×××社の組織完備に依り合法的表面に於ける實力を培養せねばならぬ。××の成・不成はこの×××結×の實力組織に據る。
然し招来せんとする未來社會機構も亦この團體の地理的環境より單位を發してその實力に依據するが故にこの組織に關して吾々は穿鑿して自然發見的方針を可算し得ぬか、